

## 【豊田JC野球交流を終えて】

総務・渉外委員会 副委員長 谷口雄亮君



10月13日（木）、豊田市運動公園野球場にて一般社団法人豊田青年会議所との野球交流大会が開催されました。昨年、一昨年と新型コロナウイルス感染症の蔓延で中止になったこともあり、3年ぶりの交流となりました。また、野球大会は3年前、悪天候で中止になったこともあり、実に4年ぶりの開催となりました。

当日は、豊田球場の照明塔の下、天候に恵まれ気候は過ごしやすく絶好のナイトゲーム日和となりました。

試合は、岐阜ブロック野球大会で活躍したエース達が不在だったこともあり、豊田青年会議所の猛攻で初回から2ケタ失点を喫するなど散々な立ち上がりでしたが、2回の途中より豊田青年会議所メンバーから助っ人を招き入れ、なんとか8回まで試合を進めることができました。また、試合中は両チームとも歓声と笑顔があふれ、交流を図るにふさわしい野球大会となりました。

3年ぶりの開催となり、メンバーの半分以上が初めての参加となりましたが、今後も豊田青年会議所との交流をさらに深めていければと思います。

改めて、平日夜のご多忙のところ、ご参加いただきました、メンバーの皆様にはこの場をお借りし厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

## 【時代が求めるリーダー育成事業Ⅲを終えて】

次代を担う人財育成委員会 委員 原仁志君



10月23日（日）、総合福祉センターにて「多すぎる情報に惑わされないために」をテーマに、時代を担う人財育成事業Ⅲが行われました。多治見市小学校教科書「想像力のスイッチ」の著者でもある下村健一氏をお招きし「多すぎる情報に惑わされないために」について、小学生向けにご講演いただきました。

講演では、情報を受け取るための4つのギモン（①即断しない・②うのみにしない・③偏らない・④（スポットライトの）中だけ見ない）の内容について、具体例を交えながら子どもにも理解できるよう、わかりやすくお話をいただきました。

特に印象に残ったのは、「自分が良かれと思って行動したことが反対に人を傷つけてしまうことがあり、そういった時は嘘か本当かをすぐに決めるのではなく、情報を集め判断を段々と磨いていけばいい」と話されていたことです。今回の事業では子どもだけでなく、一緒に参加された保護者の方々も一緒に学ぶことができたのではないかと思います。

子ども向けの講演でしたが、自分自身も情報の受け取り方や考え方について今一度振り返り、学ぶことができました。

講師の下村氏におかれましては、大変貴重な講演をありがとうございました。心より御礼申し上げます。また事業設営にご協力いただいたメンバーの皆様にもこの場をお借りして感謝申し上げます。



会員紹介 入会5年目 **滝 文謙君** (時代が求めるリーダー育成委員会)

勤務先：税理士法人 森本会計 年齢：37歳  
趣味：ポッドキャストでCOTEN RADIOを聞くこと 特技：少林寺拳法参段

メッセージ：  
ここしばらくは子どもの母斑治療の関係で、JC活動に参加出来たり出来なかったりもあったのですが、皆さんとの係りに癒される時もあった感謝です。



会員紹介 入会5年目 **長尾有祐君** (次代を担う人財育成委員会)

勤務先：(有)長尾造園 年齢：35歳  
趣味：食べる事、寝る事、ゲーム、アニメ特撮鑑賞 特技：水泳

メッセージ：  
JC生活10年の半分終わりました。なんだかあっという間でした。苦労は多いですがその分大変成長させていただいて、人的にも肉体的にも大きくなっています。厳しい見た目ですが結構人見知りで、ビビりなので気軽に声をかけてくんまし。

## 今後のスケジュール

|            |                |            |
|------------|----------------|------------|
| 12月 1日(木)  | 12月理事会議        | 於 産業文化センター |
| 12月 10日(土) | 12月例会          | 於 中之郷テラス   |
|            | 卒業式ならびに卒業生を送る会 | 於 中之郷テラス   |

## 各委員会からのお知らせ

### 総務・渉外委員会

対外事業へのご参加、ご協力ありがとうございました。最後の事業である卒業式もみなさんのご協力無くしては成しえませんでしたので何卒よろしく願いいたします。 委員長 佐藤裕基

### 時代が求めるリーダー育成委員会

11月18日(金)プロセスを論理的に組み立てる計画力を身につけることを目的とした時代が求めるリーダー育成IIIを行います。ご協力お願いいたします。 委員長 水野恵介

### 次代を担う人財育成委員会

当委員会最後の事業となる、次代を担う人財育成事業IVへのご協力ありがとうございました。 委員長 若尾将成

## 総務・渉外委員会コラム⑩ ～単年度制の意味とは？～

来月で1年が終わり、1月からは新しい体制で多治見青年会議所の1年が始まります。しかし、「青年会議所はなぜ単年度制なのか」と疑問に感じたことはないでしょうか？今回は単年度制の意味についてお話したいと思います。

一般的に、会社組織で言えばジョブローテーションというものはあるにしろ、全ての社員が単年度で全員役職を入れ替えるというのはそうそうあることではありません。それは決して会社としての目的を達成する上では最善の方法ではないからです。しかし、青年会議所は人を育てる組織です。まちづくりも大切ですが、何よりも人材育成こそ本質があります。

では、どのように人材育成をするかといえば、良質な失敗をなるべく多くさせることを大切にします。ですから、毎年これでもかっていうくらい失敗だらけです。かくいう私も今年一年でだいぶやらかしました。(苦笑)それでも単年度ゆえに毎年水に流していくことで、毎年新たな気持ちでチャレンジができるのです。

自分の中でも失敗を引きずらないでどんどんチャレンジできるからこそ、自分自身の新陳代謝を高めることができます。失敗を恐れず自身の糧とすることで、共に成長していける組織であり続けられるよう来年度以降も邁進していきましょう！！



自覚と責任をもって  
行動せよ  
意気溢れるまちを  
目指して



真摯に向き合うことからすべてが始まる  
人と人とのつながりが  
まちの未来をつくりだす